



「幅広い提案力」と「高い品質」をもって 暮らしを支える基盤をつくる島根県を代表する半導体デバイスメーカー

シマネ益田電子株式会社は、設計・開発から量産までの一貫生産体制を強みとする半導体製造企業です。無線通信モジュールや各種半導体デバイスを手がけ、幅広い産業分野に貢献しています。地域密着型でありながら、最先端技術でグローバル市場に挑戦しており、研究開発も盛んです。環境配慮型の製造と持続可能な社会を目指し、技術者育成にも注力しています。島根と世界をつなぐ技術力で成長を続ける企業です！



開発部 研究開発チーム 齋藤 旭さん:2023年入社(新卒) 松江工業高等専門学校(電気情報工学専攻)

■入社のきっかけ

子どもの頃からものづくりが好きで、中学生の頃読んでいた雑誌で半導体のことは知っていました。回路のことを学びたいと思い進学した高専でロボコンに参加し、将来研究開発に関わりたと思ったのがきっかけです。

OB講演会でシマネ益田電子を知り、地元の島根県で自分のしたいことができる唯一の会社だと思い、入社を決めました。



■就職活動について

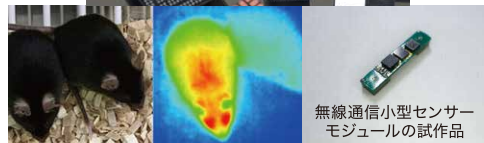
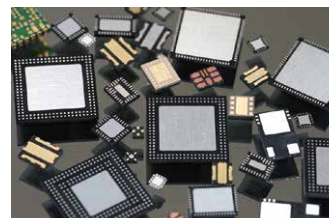
地元である島根県内に就職したいと思いつつ、どのように企業を絞るか悩んでいました。教授に相談したところ、「やりたいことが明確に決まっている人は少ないので、まずはやりたくないことを排除していけばいい」とアドバイスをもらい、就職先を絞っていききました。



■現在の仕事について

開発部で熱電発電モジュールの開発をしています。部材の調査から調達・研究・試作・納品まで全部に携わっています。モジュールが完成し、原理通りにきちんと作動した時の達成感はひとしおです！

研究開発の部署なので、自分で考えて動くことが多いところも、自分に合っていると感じています。



会社のよいところ

入社年度に関わらず、社内で意見を言い合える点です。現在、入社2年目ですが、社内のスパイラルアップ活動(改善活動)でグループリーダーを務めており、開発部での取組に励んでいます。また、当社では、社員全員の月報に社長が目を通します。もらった意見は真摯に受け止める懐の深い会社です。

後輩へのメッセージ

就職活動の中で、将来や仕事への漠然とした不安が渦巻いている方もいると思いますが、「後悔先に立たず」という言葉もあるように、やってみないと分からないので、自分の決めた道に飛び込んでみるのも良いと思います。

【採用担当者より】当社は従業員1人1人を大切に、個々人の適正を伸ばしてくれる会社です。私自身、中途採用で入社しましたが、それまでのキャリアを考慮した仕事を担当しています。福利厚生制度も充実しており、有給休暇とは別の“ファミリーサポート休暇制度”を設けるなど、働きやすい環境を整備しています。

人間力・学ぶ意欲・行動力に優れている方を求めています。ご応募お待ちしております！

シマネ益田電子は様々な研究開発にも積極的に関わっており、その一つが理化学研究所と実施している人工冬眠の研究です。研究開発分野に魅力を感じ、入社する先輩もいます。



企業情報

所在地:島根県 益田市虫追町口320-97
設立年月日:1984年8月
代表者:代表取締役社長 平谷 太
資本金:1億円
従業員数:107名(2025年1月時点)